

IV. 財務の概要

23. 令和7年度事業の収支及び財務状況の概要

当期の事業収支及び財務状況について、その概況を報告します。なお金額は百万円未満を端数処理(四捨五入)して表記していますので、合計と一致しないことがあります。

(1) 資金収支計算書

(収入の部)

単位：百万円

科 目	補正後予算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	15,052	15,037	15
手数料収入	654	625	29
寄付金収入	2,099	2,366	△ 267
補助金収入	11,368	10,908	① 460
資産売却収入	4	13	△ 9
付随事業・収益事業収入	7,724	7,237	487
医療収入	196,991	195,119	② 1,872
受取利息・配当金収入	234	365	△ 131
雑収入	3,048	3,188	△ 140
借入金等収入	1,190	1,320	△ 130
前受金収入	3,659	3,698	△ 39
その他の収入	35,327	35,313	14
資金収入調整勘定	△ 37,480	△ 40,586	③ 3,106
① 当年度資金収入合計	239,869	234,601	5,269
前年度繰越支払資金	62,153	62,153	△ 0
収入の部合計	302,022	296,754	5,269

① 当年度資金収入合計

予算と比較し、約53億円下回り、約2,346億円となりました。

【主な要因】

- ① 国や地方自治体からの補助金が減少したことにより、補助金収入が約5億円下回りました。
- ② 予算策定時の前提条件を満たすことが出来なかったことにより、医療収入が約19億円下回りました。
- ③ 入金翌期となる収入が予算策定時の想定より増加したことにより、資金収入調整勘定が約31億円下回りました。

② 当年度資金支出合計

予算と比較し、約28億円下回り、約2,510億円となりました。

【主な要因】

- ①② 施設工事の実施・医療機器の購入などの設備投資の計画を見直し、または翌年度以降に繰り延べになったため、施設関係支出が約9億円、設備関係支出が約17億円下回りました。
- ③ 有価証券等により資産運用をしたことにより、資産運用支出が約30億円上回りました。

(支出の部)

科 目	補正後予算	決 算	差 異
人件費支出	79,989	79,652	337
教育研究経費支出	36,692	36,326	366
医療経費支出	96,259	96,039	220
管理経費支出	6,195	6,001	194
借入金等利息支出	248	233	15
借入金等返済支出	4,205	4,205	0
施設関係支出	13,023	12,080	① 943
設備関係支出	6,198	4,454	② 1,743
資産運用支出	7,150	10,161	③ △ 3,011
その他の支出	17,056	17,550	△ 495
予備費	1,151	0	1,151
資金支出調整勘定	△ 14,412	△ 15,746	1,334
② 当年度資金支出合計	253,753	250,955	2,798
次年度繰越支払資金	48,269	45,799	2,470
支出の部合計	302,022	296,754	5,269

③ 当年度資金収支差額

予算と比較し、約25億円下回り、約△164億円となりました。

③ 当年度資金収支差額	△ 13,884	△ 16,354	2,470
-------------	----------	----------	-------

(2) 事業活動収支計算書

単位：百万円

		科 目	R07年度決算	R06年度決算	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	15,037	13,922	1,115
		手数料	625	646	△ 21
		寄付金	2,350	1,334	1,016
		経常費等補助金	10,240	7,922	2,318
		付随事業収入	7,237	7,312	△ 76
		医療収入	195,119	186,981	① 8,138
		雑収入	3,196	3,445	△ 249
		① 教育活動収入 計	233,803	221,561	12,242
	事業活動支出の部	人件費	81,090	77,933	① 3,157
		(退職給与引当金繰入額)	(3,383)	(3,440)	(△ 57)
教育研究経費		54,652	52,663	1,989	
(減価償却額)		(18,322)	(17,551)	(771)	
医療経費		95,888	89,737	② 6,151	
管理経費		6,854	6,946	△ 92	
(減価償却額)		(891)	(890)	(1)	
徴収不能額等		90	105	△ 15	
② 教育活動支出 計	238,573	227,382	11,190		
教育活動収支差額		△ 4,770	△ 5,821	1,051	
教育活動外収支	収事業の活動の部	受取利息・配当金	364	204	159
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入 計	364	204	159
	支事業の活動の部	借入金等利息	233	55	178
		その他の教育活動外支出	3	0	3
教育活動外支出 計	236	55	181		
教育活動外収支差額		127	149	△ 22	
③ 経常収支差額		△ 4,643	△ 5,672	1,029	
特別収支	収事業の活動の部	資産売却差額	0	1	△ 0
		その他の特別収入	1,141	1,117	24
		特別収入 計	1,141	1,118	24
	支事業の活動の部	資産処分差額	41	1,613	△ 1,572
		その他の特別支出	6,973	32	6,941
特別支出 計	7,015	1,645	5,370		
④ 特別収支差額		△ 5,873	△ 527	△ 5,346	
予備費		0	0	0	
⑤ 基本金組入前当年度収支差額		△ 10,516	△ 6,199	△ 4,317	
基本金組入額合計		△ 16,176	△ 20,117	3,941	
当年度収支差額		△ 26,692	△ 26,316	△ 375	
前年度繰越収支差額		△ 176,785	△ 150,469	△ 26,316	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 203,477	△ 176,785	△ 26,692	
(参考)					
事業活動収入 計		235,308	222,883	12,425	
事業活動支出 計		245,824	229,082	16,741	

① 教育活動収入

前年度と比較し、約 122 億円増加し、約 2,338 億円となりました。

【主な要因】

① 高度先進医療を推進したことにより、医療収入が約 81 億円増加しました。

② 教育活動支出

前年度と比較し、約 112 億円増加し、約 2,386 億円となりました。

【主な要因】

① 診療体制を更に充実させるため医療スタッフを増員したことなどにより、人件費が約 32 億円増加しました。

② 物価の高騰に加え、高度医療の実施に伴い薬品費や診療材料費が増加したことにより、医療経費が約 62 億円増加しました。

③ 経常収支差額

前年度と比較し、約 10 億円増加しましたが、教育活動支出が教育活動収入以上に増加したため、約△ 46 億円となりました。

④ 特別収支差額

私学法の改正に伴い過年度分の賞与引当金を特別支出に計上したことにより、前年度対比で約 53 億円減少し、約△ 59 億円となりました。

⑤ 基本金組入前当年度収支差額

経常収支差額に加え、④の特別支出が生じたため、約△ 105 億円となりました。法改正の影響を除いた収支差額は、約△ 36 億円となります。

(3) 貸借対照表

(資産の部)

単位：百万円

科 目	R07年度決算	R06年度決算	増 減
固 定 資 産	265,799	265,280	519
有形固定資産	238,827	239,943	① △1,116
土地	61,513	61,156	356
建物	135,107	137,732	△2,625
その他の有形固定資産	42,208	41,054	1,153
特定資産	15,647	14,780	867
その他の固定資産	11,324	10,557	768
流 動 資 産	91,818	99,172	△7,354
現金預金	45,799	62,153	② △16,354
その他の流動資産	46,019	37,019	9,000
資 産 の 部 合 計 ①	357,617	364,452	△6,835

① 資産の部合計

前年度対比で約 68 億円減少し、約 3,576 億円となりました。

【主な要因】

- ① 減価償却による帳簿価格の減少により固定資産のうち有形固定資産が約 11 億円減少しました。
- ② 附属病院の再編事業に伴う支払や有価証券等により資産運用したこと等により現金預金が約 164 億円減少しました。

(負債の部)

科 目	R07年度決算	R06年度決算	増 減
固 定 負 債	56,271	58,655	△2,384
長期借入金	20,452	24,111	① △3,659
学校債	2,060	1,910	150
その他の固定負債	33,759	32,634	1,125
流 動 負 債	35,934	29,869	6,065
短期借入金	3,659	2,445	② 1,214
短期学校債	1,090	1,680	△590
その他の流動負債	31,185	25,745	③ 5,441
負 債 の 部 合 計 ②	92,205	88,524	3,681

② 負債の部合計

前年度対比で約 37 億円増加し、約 922 億円となりました。

【主な要因】

- ①② 金融機関からの借入を返済したことにより、借入金が約 24 億円減少しました。
- ③ 私学法の改正に伴い賞与引当金を計上したことにより、その他の流動負債が約 54 億円増加しました。

(純資産の部)

科 目	R07年度決算	R06年度決算	増 減
基本金	468,888	452,712	16,176
第1号基本金	451,712	436,338	15,374
第2号基本金	77	180	△103
第3号基本金	0	0	0
第4号基本金	17,099	16,194	905
繰越収支差額	△203,477	△176,785	△26,692
翌年度繰越収支差額	△203,477	△176,785	△26,692
純資産の部合計 ③	265,412	275,928	△10,516
負債及び純資産の部合計	357,617	364,452	△6,835

③ 純資産の部合計

事業活動収支計算書の基本金組入前当年度収支差額が約△105 億円となったことにより、約 2,654 億円となりました。